

「門真南駅第1自転車駐車場、門真南駅北自転車駐車場及び門真南駅東自転車駐車場の指定管理者の指定について」

(1) 選定結果

① 指定管理者に管理を行わせる施設の名称

- 門真南駅第1自転車駐車場
- 門真南駅北自転車駐車場
- 門真南駅東自転車駐車場

② 指定管理者に指定する団体

社団法人 日本駐車場工学会

③ 指定する期間

平成21年4月1日から平成26年3月31日までの5年間

(2) 募集状況

募集要項配布期間	平成20年6月2日(月)～6月30日(月)	
現地説明会日程及び参加団体数	平成20年7月8日(火)	9団体
申請受付期間及び申請団体数	平成20年8月1日(金)～8月8日(金)	6団体
	※申請団体名	
	株式会社 双葉化学商会	
	社団法人 日本駐車場工学会	
	特定非営利活動法人 駐車場サポートセンター	
	ミディ総合管理 株式会社	
	株式会社 駐輪サービス	
	日東カスタディアルサービス 株式会社	

(3) 選定委員会

① 選定委員会委員構成

委員区分	職	氏名
委員長	門真市副市長	五十野 充
副委員長	門真交通安全協会専務理事	魚田 政勝
委員	公認会計士	谷口 悦子
委員	門真市総合政策部長	北口 政昭
委員	門真市都市建設部長	木邨 博視

② 選定委員会開催日程と主な内容

第1回目 平成20年9月9日(火)

正副委員長の互選、審査の進め方、第一次審査(書類審査)

第2回目 平成20年10月7日(火)

第一次審査上位3団体による第二次審査(プレゼンテーションと質疑応答)

第3回目 平成20年11月4日(火)

各委員の協議により総合的に評価し、指定管理者の候補者を選定

(4) 選定基準

① 第一次審査

	選定基準	審査項目	配点
1	住民の平等な利用が確保されるものとなっているか	管理運営方針	5点
		平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	
2	当該公の施設の効用が最大限に発揮させるものであるか	利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	20点
		サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	
		施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性	
3	管理に係る経費の縮減が図られるものであるか	施設の管理運営に係る経費の内容	40点

4	管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有しているか	安定的な運営が可能となる経理的基盤	30点
		安定的な運営が可能となる人的能力	
		収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	
		類似施設の運営実績	
5	その他管理に際して必要な事項	社会的要請に応えた体制・活動内容	5点
		その他施設特有のチェック事項	
合 計			100点

② 第二次審査

	審査項目	配点
1	第二京阪道路の供用開始に伴って、自転車利用者の増加が見込まれるが、施設の改良すべきところは無いか	10点
2	地下に設置された駐車場は、地上の施設と比べて利用格差があるが、克服する方法は無いか	10点
3	駅前等の放置自転車が社会問題となっておりますが、抜本的解決方法が見出せなく苦慮しているところですが、どのような解決方法が考えられますか	10点
合 計		30点

(5) 選定経過及び選定結果

① 第一次審査結果

順位	団体名	得点(500点満点)
1	社団法人 日本駐車場工学会	381点 (一次審査通過)
2	E団体	380点 (一次審査通過)
3	A団体	338点 (一次審査通過)
4	D団体	334点
5	C団体	320点
6	F団体	301点

※ 各委員の持ち点が100点満点による採点を行い、5名の委員の合計得点(500点満点)の上位3位までの団体を一次審査通過団体とした。

② 第二次審査結果

順位	団体名	得点(150点満点)
1	社団法人 日本駐車場工学会	113点
2	E団体	113点
3	A団体	83点

③ 第一次審査及び第二次審査結果の総合評価点

順位	団体名	得点(650点満点)
1	社団法人 日本駐車場工学会	494点
2	E団体	493点
3	A団体	421点

第一次審査及び第二次審査結果を踏まえ、各委員の慎重な協議のもと、総合的に判断した結果、管理に係る経費の縮減、管理業務を安定して行う経理的基盤、人的能力、運営実績等総合的評価において、他よりも優れていると判断したため、次のとおり指定管理者の候補者を選定した。

指定管理者の候補者	社団法人 日本駐車場工学会
次席候補者	E団体

(6) 指定管理料

平成21年度	17,677千円
平成22年度	17,437千円
平成23年度	17,437千円
平成24年度	17,437千円
平成25年度	17,437千円
合 計	87,425千円